

令和5年度

決算報告書

社会福祉法人 嘉穂郡社会福祉協会
つぼみ保育園

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動に	収入			
	児童福祉事業収入	0	0	0
	措置費収入	0	0	0
	事務費収入	0	0	0
	事業費収入	0	0	0
	私的契約利用料収入	0	0	0
	その他の事業収入	0	0	0
	補助金事業収入	0	0	0
	受託事業収入	0	0	0
	その他の事業収入	0	0	0
	保育事業収入	128,524,000	128,546,440	△22,440
	施設型給付費収入	0	0	0
	施設型給付費収入	0	0	0
	利用者負担金収入	0	0	0
	特例施設型給付費収入	0	0	0
	利用者負担金収入	0	0	0
	地域型保育給付費収入	0	0	0
	地域型保育給付費収入	0	0	0
	利用者負担金収入	0	0	0
	特例地域型保育給付費収入	0	0	0
	特例地域型保育給付費収入	0	0	0
	利用者負担金収入	0	0	0
	委託費収入	119,506,000	119,506,300	△300
	利用者等利用料収入	2,616,000	2,617,500	△1,500
	利用者等利用料収入(公費)	0	0	0
	利用者等利用料収入(一般)	2,616,000	2,617,500	△1,500
	その他の利用料収入	0	0	0
	私的契約利用料収入	0	0	0
	その他の事業収入	6,402,000	6,422,640	△20,640
	補助金事業収入(公費)	5,506,000	5,524,740	△18,740
	補助金事業収入(一般)	896,000	897,900	△1,900
	受託事業収入	0	0	0
	その他の事業収入	0	0	0
	経常経費寄附金収入	0	0	0
	経常経費寄附金収入	0	0	0
	受取利息配当金収入	0	861	△861
	受取利息配当金収入	0	861	△861
	その他の収入	41,000	41,500	△500
	受入研修費収入	10,000	10,000	0
	利用者等外給食費収入	0	0	0
	雑収入	31,000	31,500	△500
	流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0
	事業活動収入計(1)	128,565,000	128,588,801	△23,801
	支出			
	人件費支出	85,941,000	82,429,571	3,511,429
	職員給料支出	38,077,000	36,114,636	1,962,364
	職員賞与支出	10,053,000	10,051,023	1,977
	非常勤職員給与支出	26,511,000	25,249,442	1,261,558
	派遣職員費支出	0	0	0
	退職給付支出	900,000	845,500	54,500
	法定福利費支出	10,400,000	10,168,970	231,030
	事業費支出	15,286,000	14,918,072	367,928

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
よ る 収 入 支 出	給食費支出	6,400,000	6,371,336	28,664
	保健衛生費支出	500,000	498,766	1,234
	保育材料費支出	2,600,000	2,483,650	116,350
	水道光熱費支出(業)	1,760,000	1,759,216	784
	燃料費支出(業)	0	0	0
	消耗器具備品費支出	2,000,000	1,927,195	72,805
	保険料支出(業)	300,000	250,255	49,745
	賃借料支出(業)	10,000	9,240	760
	車両費支出	300,000	202,414	97,586
	雑支出(業)	1,416,000	1,416,000	0
	事務費支出	8,266,000	7,954,508	311,492
	福利厚生費支出	860,000	856,221	3,779
	職員被服費支出	400,000	398,194	1,806
	旅費交通費支出	115,000	109,980	5,020
	研修研究費支出	300,000	278,600	21,400
	事務消耗品費支出	400,000	399,579	421
	印刷製本費支出	150,000	147,659	2,341
	水道光熱費支出(務)	80,000	64,413	15,587
	燃料費支出(務)	0	0	0
	修繕費支出	1,198,000	1,108,514	89,486
	通信運搬費支出	140,000	131,935	8,065
	会議費支出	52,000	51,136	864
	広報費支出	0	0	0
	業務委託費支出	698,000	659,814	38,186
	手数料支出	1,550,000	1,538,564	11,436
	保険料支出(務)	462,000	451,952	10,048
	賃借料支出(務)	956,000	955,368	632
	土地・建物賃借料支出	0	0	0
	租税公課支出	0	0	0
	保守料支出	630,000	534,600	95,400
	諸会費支出	0	0	0
	雑支出(務)	275,000	267,979	7,021
	支払利息支出	0	0	0
	支払利息支出	0	0	0
	その他の支出	0	0	0
	利用者等外給食費支出	0	0	0
	雑支出	0	0	0
	流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0
	資産評価損	0	0	0
	資産評価損	0	0	0
	徴収不能額	0	0	0
	事業活動支出計(2)	109,493,000	105,302,151	4,190,849
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	19,072,000	23,286,650	△4,214,650
施 収	施設整備等補助金収入	0	0	0
	施設整備等補助金収入	0	0	0
	設備資金借入金元金償還補助金収入	0	0	0
	施設整備等寄附金収入	0	0	0
	施設整備等寄附金収入	0	0	0
	設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0
	設備資金借入金収入	0	0	0

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
設備整備等	入			
	設備資金借入金収入	0	0	0
	固定資産売却収入	0	0	0
	土地売却収入	0	0	0
	建物売却収入	0	0	0
	構築物売却収入	0	0	0
	機械及び装置売却収入	0	0	0
	車輛運搬具売却収入	0	0	0
	器具及び備品売却収入	0	0	0
	ソフトウェア売却収入	0	0	0
	その他の施設整備等による収入	0	0	0
	その他の収入	0	0	0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
に よ る 収 支	出			
	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
	固定資産取得支出	2,119,000	2,118,380	620
	土地取得支出	0	0	0
	建物取得支出	0	0	0
	構築物取得支出	0	0	0
	機械及び装置取得支出	0	0	0
	車輛運搬具取得支出	0	0	0
	器具及び備品取得支出	2,119,000	2,118,380	620
	建設仮勘定取得支出	0	0	0
	権利取得支出	0	0	0
	ソフトウェア取得支出	0	0	0
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
	ファイナンス・リース債務の返済支出	519,000	518,400	600
	ファイナンス・リース債務の返済支出	519,000	518,400	600
	その他の施設整備等による支出	0	0	0
	その他の支出	0	0	0
	施設整備等支出計(5)	2,638,000	2,636,780	1,220
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,638,000	△2,636,780	△1,220
そ の 他 の 活	入			
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0
	長期運営資金借入金収入	0	0	0
	長期運営資金借入金収入	0	0	0
	長期貸付金回収収入	0	0	0
	長期貸付金回収収入	0	0	0
	投資有価証券売却収入	0	0	0
	積立資産取崩収入	0	0	0
	人件費積立資産取崩収入	0	0	0
	保育所施・設繰越積立資産取崩収入	0	0	0
	拠点区分間長期借入金収入	0	0	0
	拠点区分間長期借入金収入	0	0	0
	拠点区分間長期貸付金回収収入	0	0	0
	拠点区分間長期貸付金回収収入	0	0	0
	拠点区分間繰入金収入	0	0	0
	拠点区分間繰入金収入	0	0	0
	サービス区分間繰入金収入	0	0	0
	その他の活動による収入	0	0	0

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)
動 に よ る 支 収 支 出	その他の収入	0	0	0
	その他の活動収入計 (7)	0	0	0
	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0
	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0
	長期貸付金支出	0	0	0
	長期貸付金支出	0	0	0
	投資有価証券取得支出	0	0	0
	投資有価証券取得支出	0	0	0
	積立資産支出	0	0	0
	人件費積立資産積立支出	0	0	0
	保育所施設・設備積立資産積立支出	0	0	0
	拠点区分間長期貸付金支出	0	0	0
	拠点区分間長期貸付金支出	0	0	0
	拠点区分間長期借入金返済支出	0	0	0
	拠点区分間長期借入金返済支出	0	0	0
	拠点区分間繰入金支出	22,400,000	22,400,000	0
	拠点区分間繰入金支出	22,400,000	22,400,000	0
	その他の活動による支出	0	0	0
	その他の支出	0	0	0
	その他の活動支出計 (8)	22,400,000	22,400,000	0
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		△22,400,000	△22,400,000	0
予備費支出 (10)		0	—	0
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△5,966,000	△1,750,130	△4,215,870
前期末支払資金残高 (12)		26,875,000	26,875,107	△107
当期末支払資金残高 (11) + (12)		20,909,000	25,124,977	△4,215,977

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)
サ ー ビ ス 活 動 増 費	0069 児童福祉事業収益	0	0	0
	0070 措置費収益	0	0	0
	5241 事務費収益	0	0	0
	5242 事業費収益	0	0	0
	5251 私的契約利用料収益	0	0	0
	0071 その他の事業収益	0	0	0
	5261 補助金事業収益	0	0	0
	5262 受託事業収益	0	0	0
	5263 その他の事業収益	0	0	0
	0072 保育事業収益	128,546,440	113,234,934	15,311,506
	0260 施設型給付費収益	0	0	0
	5301 施設型給付費収益	0	0	0
	5302 利用者負担金収益	0	0	0
	0261 特例施設型給付費収益	0	0	0
	5304 利用者負担金収益	0	0	0
	0262 地域型保育給付費収益	0	0	0
	5305 地域型保育給付費収益	0	0	0
	5306 利用者負担金収益	0	0	0
	0263 特例地域型保育給付費収益	0	0	0
	5307 特例地域型保育給付費収益	0	0	0
	5308 利用者負担金収益	0	0	0
	5309 委託費収益	119,506,300	102,967,220	16,539,080
	0264 利用者等利用料収益	2,617,500	2,204,454	413,046
	5314 利用者等利用料収益(公費)	0	0	0
	5315 利用者等利用料収益(一般)	2,617,500	2,204,454	413,046
	5316 その他の利用料収益	0	0	0
	5312 私的契約利用料収益	0	0	0
	0073 その他の事業収益	6,422,640	8,063,260	△1,640,620
	5321 補助金事業収益(公費)	5,524,740	7,270,160	△1,745,420
	5324 補助金事業収益(一般)	897,900	793,100	104,800
	5322 受託事業収益	0	0	0
	5323 その他の事業収益	0	0	0
	0089 経常経費寄附金収益	0	0	0
	5541 経常経費寄附金収益	0	0	0
	サービス活動収益計(1)	128,546,440	113,234,934	15,311,506
	0015 人件費	87,114,761	75,560,172	11,554,589
	4112 職員給料	36,114,636	31,215,581	4,899,055
	4113 職員賞与	10,051,023	8,762,705	1,288,318
	4114 賞与引当金繰入	4,685,190	0	4,685,190
	4115 非常勤職員給与	25,249,442	25,912,660	△663,218
	4116 派遣職員費	0	0	0
	4117 退職給付費用	845,500	845,500	0
	4118 法定福利費	10,168,970	8,823,726	1,345,244
	0016 事業費	14,918,072	14,936,511	△18,439
	4211 給食費	6,371,336	5,755,988	615,348
	4215 保健衛生費	498,766	782,469	△283,703
	4221 保育材料費	2,483,650	2,222,539	261,111
	4223 水道光熱費(業)	1,759,216	2,105,799	△346,583
	4224 燃料費(業)	0	0	0
	4225 消耗器具備品費	1,927,195	2,241,822	△314,627
	4226 保険料(業)	250,255	245,185	5,070
	4227 賃借料(業)	9,240	9,240	0
	4232 車輛費	202,414	157,469	44,945

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
減 の 部	4234 雑費(業)	1,416,000	1,416,000	0
	0017 事務費	7,954,508	7,692,045	262,463
	4311 福利厚生費	856,221	1,133,978	△277,757
	4312 職員被服費	398,194	584,644	△186,450
	4313 旅費交通費	109,980	152,155	△42,175
	4314 研修研究費	278,600	680,040	△401,440
	4315 事務消耗品費	399,579	287,350	112,229
	4316 印刷製本費	147,659	186,113	△38,454
	4317 水道光熱費(務)	64,413	65,069	△656
	4318 燃料費(務)	0	0	0
	4319 修繕費	1,108,514	443,294	665,220
	4321 通信運搬費	131,935	131,722	213
	4322 会議費	51,136	50,940	196
	4323 広報費	0	0	0
	4324 業務委託費	659,814	693,274	△33,460
	4325 手数料	1,538,564	815,808	722,756
	4326 保険料(務)	451,952	486,578	△34,626
	4327 賃借料(務)	955,368	1,178,488	△223,120
	4328 土地・建物賃借料	0	0	0
	4329 租税公課	0	0	0
	4331 保守料	534,600	622,527	△87,927
	4333 諸会費	0	0	0
	4335 雑費(務)	267,979	180,065	87,914
	0027 減価償却費	7,517,605	7,833,426	△315,821
	4451 減価償却費	7,517,605	7,833,426	△315,821
	0028 国庫補助金等特別積立金取崩額	△272,313	△282,409	10,096
	4461 国庫補助金等特別積立金取崩額	△272,313	△282,409	10,096
	0029 徴収不能額	0	0	0
	4471 徴収不能額	0	0	0
	0030 徴収不能引当金繰入	0	0	0
	4481 徴収不能引当金繰入	0	0	0
	サービス活動費用計(2)	117,232,633	105,739,745	11,492,888
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	11,313,807	7,495,189	3,818,618
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	0093 受取利息配当金収益	861	753	108
	5821 受取利息配当金収益	861	753	108
	0098 その他のサービス活動外収益	41,500	47,500	△6,000
	5871 受入研修費収益	10,000	46,000	△36,000
	5872 利用者等外給食収益	0	0	0
	5874 雑収益	31,500	1,500	30,000
	サービス活動外収益計(4)	42,361	48,253	△5,892
	0033 支払利息	0	0	0
	4811 支払利息	0	0	0
	0038 その他のサービス活動外費用	0	0	0
	4841 利用者等外給食費	0	0	0
	4843 雑損失	0	0	0
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	42,361	48,253	△5,892
経常増減差額(7)=(3)+(6)		11,356,168	7,543,442	3,812,726
	0100 施設整備等補助金収益	0	0	0
	5911 施設整備等補助金収益	0	0	0
	5912 設備資金借入金元金償還補助金収益	0	0	0
	0101 施設整備等寄附金収益	0	0	0
	5921 施設整備等寄附金収益	0	0	0

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
特別増減の部	5922 設備資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
	0102 長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
	5931 長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
	0103 固定資産受贈額	0	0	0
	5941 その他の受贈額	0	0	0
	0104 固定資産売却益	0	0	0
	5951 車輛運搬具売却益	0	0	0
	5952 器具及び備品売却益	0	0	0
	5953 その他の売却益	0	0	0
	0105 事業区分間繰入金収益	0	0	0
	0106 拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	5962 拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	0107 サービス区分間繰入金収益	0	0	0
	5963 サービス区分間繰入金収益	0	0	0
	0108 事業区分間固定資産移管収益	0	0	0
	0109 拠点区分間固定資産移管収益	0	0	0
	5972 拠点区分間固定資産移管収益	0	0	0
	0110 サービス区分間固定資産移管収益	0	0	0
	5973 サービス区分間固定資産移管収益	0	0	0
	0111 その他の特別収益	0	0	0
特別増減の部	5981 徴収不能引当金戻入益	0	0	0
	5982 その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	0	0	0
	0040 基本金組入額	0	0	0
	4911 基本金組入額	0	0	0
	0041 資産評価損	0	0	0
	4921 資産評価損	0	0	0
	0042 固定資産売却損・処分損	0	0	0
	4931 建物売却損・処分損	0	0	0
	4932 車輛運搬具売却損・処分損	0	0	0
	4933 器具及び備品売却損・処分損	0	0	0
	4934 構築物売却損・処分損	0	0	0
	4935 機械及び装置売却損・処分損	0	0	0
	4936 ソフトウェア売却損・処分損	0	0	0
	0043 国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	0	0	0
	4941 国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	0	0	0
	0044 国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
	4951 国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
	0047 拠点区分間繰入金費用	22,400,000	2,716,000	19,684,000
	4962 拠点区分間繰入金費用	22,400,000	2,716,000	19,684,000
繰越活動増減差	0052 その他の特別損失	0	0	0
	4981 その他の特別損失	0	0	0
	4989 会計基準移行に伴う過年度修正額	0	0	0
	特別費用計(9)	22,400,000	2,716,000	19,684,000
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△22,400,000	△2,716,000	△19,684,000
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△11,043,832	4,827,442	△15,871,274
	前期繰越活動増減差額(12)	93,419,825	97,192,383	△3,772,558
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	82,375,993	102,019,825	△19,643,832
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	6211 基本金取崩額	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	6311 人件費積立金取崩額	0	0	0
	6314 保育所施設・設備整備積立金取崩額	0	0	0

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
額 の 部	その他の積立金積立額 (16)	0	8,600,000	△8,600,000
	6321 人件費積立金積立額	0	1,000,000	△1,000,000
	6325 保育所施設・設備整備積立金積立額	0	7,600,000	△7,600,000
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)	82,375,993	93,419,825	△11,043,832

令和5年度事業報告

社会福祉法人 嘉穂郡社会福祉協会
つばみ保育園

「元気に遊ぶ子」「思いやりのある子」「自分でしようとする子」「考える子」この4つを保育目標に掲げている。昨年度から主体性を育む保育にシフトした。子ども自身が好きな遊び、活動を選択し取り組んでいった。保育士は遊びの環境を整えながら、子どもの変化に気を配り、日々の保育を行う。一斉保育と比べると、保育士の技量が試されるため、保育士各自が勉強する日々であった。結果として、子どもたちの笑顔が増え、毎日やる気に満ちた表情で登園してくる子が多い。「主体性を育む保育」にシフトしたことは間違っていなかったと実感する一年となった。令和5年度もより良い保育を行うため職員一同、力を合わせていきたい。

〇事業の実施内容

(一) 運営管理の充実

1. 安全管理の観点から園の環境を整え、子どもが安全かつ安心して生活できるよう保育を計画した。
2. 保育理念に基づき、子ども一人ひとりの成長を大切にする保育を行う、保護者との信頼関係を築くため、子育てに関して保護者との連絡を密に取り、専門用語の羅列ではなく、分かりやすい説明を心がける。
3. 特別保育事業として一時預かり保育、延長保育を実施している。延長保育に関しては、今年度も利用者が多く、本事業の重要性を感じている。特に、一時預かり保育の利用者は、過去最高を記録した。
4. 保護者に日々の活動や、成長を感じて頂くため「保育ドキュメンテーション」も導入し、配信している。普段の子どもたちの様子が見られて安心した、との意見をいただいている。また、行事等の練習や取り組みの過程も見えていただけるので、子どもの成長を園と家庭で共有できた。

(二) 保育目標について

「元気に遊ぶ子」「思いやりのある子」「自分でしようとする子」「考える子」を目標に安定した環境の中、自分自身と周りの人を大切にする心を育て、道徳性の芽生えを促す。また、自然や社会の事象についての関心を持てるよう、様々な経験を通して豊かな感性と創造性を育んでいくよう心がける。

成長発達に伴った、体力作りといった面からは、普段から戸外での活動を多く取り入れる。結果的に頑張る力や生きる力を養うことにも繋がり、子どもも達成感や満足感を体験した。

(三) 指導上の要点（保育内容）

保育所保育指針を基本に、感性豊かな子どもを育てるために本物に触れ、自分で感じたことを表現できるように努めてきた。一人ひとりの子どもを大切にする保育を目指した結果、明るく伸び伸びとした子どもに育ってきた。

(四) 特に気をつけた点

1. 子どもの体力をつけるため、戸外遊びを多く取り入れる。年齢にあわせて難易度を調整し保育していく。
2. 子育てに不安のある保護者には、関係機関との連携のもと相談しやすい環境を作り、児童の権利擁護を考慮した子育てのアドバイスをした。
3. 園児の健康診断、歯科検診、身体測定（毎月）を行い、その都度保護者に連絡を取り、子どもの健康について話し合う。また、感染症予防に関しては、消毒の徹底、その時期に応じた情報提供をおこない保護者への周知をする。
5. 新型コロナウイルスが5類に移行し、通常の保育に戻った。子どもたちの体験活動の場を保障するため、職員で知恵を出し合い、代替の行事や体験を計画、実行することが出来た。特に、年長児は、保育園最後の一年間、様々な思い出が出来るよう考慮した。
5. 「不適切な保育」についても再度職員研修を行い、子どもの人権擁護に取り組んだ。
6. 徳育については家庭にも協力してもらい、「貸して」や「ちょっと待って」など言葉で相手に気持ちを伝えられるように指導する。「ありがとうございます」「おじゃまします。」といった言葉に関しても、日々の保育の中に取り入れ、それらの言葉が自然と出るよう努める。
7. 情操教育については、特に0歳～2歳までは落ち着いた環境で保育できるよう工夫し、3歳～5歳では、友達との協力の気持ちや思いやりの気持ちを持てるような基礎作りを行う。

(ア) 苦情、要望について

令和5年度は大きな苦情や要望はなかった。

令和5年度園自己評価

保育理念「子どもひとりひとりを大切にし、保護者からも地域からも信頼される保育園」

職 員	経験年数平均 10年
全 職 員	
今期振り返りに基づいて	新年度に向けて
子どものかわりについて 子どもが主体になって子ども自身が学びや気づく事のできる環境を設定していった。遊びに関して研究しながら、より質の向上を図っていく。また子ども同士の出来事に丁寧に見守り関わる中で子どもたちが様々な考えを受け入れ、前向きに解決する力が育つ事を意識し保育を行った。 保護者支援について 保護者が子育てに関してどんな思いや悩みを持っているのかを事前に理解し、それを踏まえた子どもの関わり方を考えたり、園での様子を細かく共有し合った。子どもの成長ひとつひとつを共に分かち合い更に信頼関係を築く事を大切にしてきた。 子育て支援について 未就園児が親子で気軽に園を利用できるよう「公開保育」による遊びを通したイベントを実施。子育てに関するコミュニケーションの場となった。 不適切保育について 年に2回チェックリストを用いて自身の保育についての振り返りを行った。また研修等実施し、どの職種の職員も子どもの人権擁護に取り組んだ。 行事について 積極的に実施し、子どもたちの成長を共感し合えた。参観では半年間かけて個別に保育参観を実施し、保護者には子どもの日頃の様子を参観していただけた好評だった。 安心安全について 遊びに夢中になると、つい約束を忘れてしまったり、予測ができないような子どもにもすぐに対応ができるように日頃から危険について訓練等を実施し意識付けや改善、点検を行った。ヒヤリハットを共有し繰り返しの事故予防に繋がったが、もっと多くのヒヤリハットを検証して行く必要がある。	保育園は、笑顔と子どもの声が響く場所 常にオープンな保育園でありたいと同時に主体性を育む保育に向け、子どもたち自身が環境からの学びや気づきを基に遊びを考え楽しむ保育を行い、違いを認め子どもの育ちを大切にしていく。 実体験を多く取り入れな感性豊かな子どもの育ちを目指していく。 保護者支援について 相談しやすい環境とコミュニケーションを丁寧にとりながら子育てについて不安を取り除けるよう配慮し、子ども、保護者が安心できるよう説明責任を果たしていく。 子育て支援について 少子化が進む昨今、保育機能だけではなく地域に寄り添った活動を行い、未就園児への安心できる包括活動に積極的に取り組む。（講演会実施予定） 不適切保育について 定期的にチェックリストや自己評価等での継続により子どもの人権擁護に取り組む。 職員が意見し主張し合える風通しの良い職場環境の継続に努める。 行事について 昨年同様、子どもたちの成長に見合った無理のない行事を積極的に行い、子どもたちの自信に繋げたい。 安心安全について 災害等いざと言う時に行動できる行動力と精神力を養えるよう安全管理等に取り組んでいく。 また安心安全のための整理整頓も継続して取り組んでいく。